

新編 啓蒙 著
日本讀本
都市用
一

館記	171	冊
	7	
	306	函
八	十	二
冊	號	架

檢定中

K120.8
44
1

K120.8

44

1

14748

新編 著
 日本讀本 都市用
 一





東京 金港堂藏版

例言。

余ハ先年日本讀本ヲ著ハシテ、已ニ世ニ行ハレタリ。其ハ各地普通ノ目的ヲ以テ編纂セシガ、今之ヲ改削シテ此ノ都市用日本讀本及ビ郡村用日本讀本ヲ作レリ。然レドモ初學級ノ間授クベキ事物ハ農商都鄙ニ普通ナル者多キニ居リ、加之文字排列ノ順序等ニ引カレテ大ナル變化ヲ成シ難キガ故、此ノ書ノ最初二三卷ニ於テハ農家ニのみ屬スベキ事物ヲ商家事物ニ交換スルヲ目的トシテ敢テ其ノ以上ヲ望マズ、サテ後ニ至リテ漸漸商家及ビ都會ノ事物ヲ加ヘンコトヲ務メタリ。

第一卷ハ片假名平假名濁音半濁音撥音入音音便ヲ教ヘ且俗語體文章ノ端ヲ開ク者ナリ。

此ノ讀本ハ教師隨意ニ用ヒ得ベシト雖、必辭ニ由リテ字

ヲ教フルノ意ヲ以テセヨ、單ニ字ヲ教フルノ意ヲ以テセザレ。教師ハ實物或ハ圖畫ニ就キテ先生徒ニ問答シ、然レテ後文字ヲ授クベシ。平假名ヲ教フルニハ先生徒ヲレテ片假名ニテ書カシメ、然レテ後之ニ相當スル平假名ヲ授ケヨ。畫アリテ字ナキ者ハ生徒ノ練習ニ供スル者ナリ、教師ハ之ニ例ヒテ數多ノ問題ヲ作ルベシ、讀本ハ唯例ヲ示スノミ。單語ヲ整列シタル諸頁ノ練習ニ於テハ或ハ之ヲ倒讀シ或ハ之ヲ横讀セシメヨ。

二字綴リ以上ノ語ニ於テハ其ノ一字ハ大抵已知ノ字ニシテ、且最近キ項ニ授ケタル字ヲ用ヒタリト雖、必先生徒ヲシテ之ヲ思ヒ出ダサレムルノ方便ヲ要ス。故ニ教師ハ生徒ノ已ニ授カリタル字ヲ常ニ記憶スベシ。

生徒ノ辨別ノ力ヲ助ケンガ爲ニセル趣向アリ、例ヘバナ

レナスノ音ノ別イヌイヌノ字形ノ別等ナリ是レ等ノコト
ハ黒盤上ノ教授ニ於テ教師増補活用スベキ者トス。圖ヲ
組ミ合ハセタルハ圖ノ趣向面白キガ爲ノミニハ非ズ例ヘ
バ柱ノ如キハ時計等ノ組ミ合ハセ無ケレバ柱ト見エザレ
バナリソコヘリ等亦然リ。

變音ニ符ナキハ幼童ニ宜シカラズ如何ナル不規則ノ國
語ト雖初步ニハ變音ノ符ヲ標スベシ。故ニ最初ノ間ハ入
音ニハ右傍ニ・符ヲ付シハ行音便即チ「ハヒフヘホ」ノ變ジ
テ「ワ井ウエヲ」トナル時ハ右傍ニ一線ヲ付シ生徒ガ稍熟練
スルニ至リテ之ヲ除ク。

此ノ讀本ニハ變體平假名ヲ用ヒズ是レ變體ハ其ノ數際
限ナク且勞シテ功ナキノ具ナレバナリ。疊字ノ符例ヘバ
「ハ」ノ「レ」バ「ク」ノ如キモ亦之ヲ用ヒズ是レ「符」ノ如

キハ「ツ」ニ於テハ「ツ」ヲ表シ「ツ」ニ於テハ「ツ」ヲ表スル等
ノ不規則アリ「ク」符ハ二字三字或ハ一語一句ヲ代理スルノ
慣習アリテ甚不躰裁ノ書法ナレバナリ。故ニ變體及ビ疊
字ノ符ハ生徒ヲシテ之ヲ用ヒシメザルヲ欲ス他人ノ記シ
タル者ニ之アルモ生徒ハ自讀ミ得ルノ時機アルナリ。

工工等ノ區別ハ生徒ヲシテ總ベテノ語ヲ正シク書キ分
ケシムルノ目的ニ非ズ唯他人ノ記シタル者ヲ讀ミ得ベク
及ビ自己ノ發音ノママニ記シ得ベカラシムルヲ以テ目的
トスベシ。

明治二十一年十二月

新保磐次

目

目

目



目

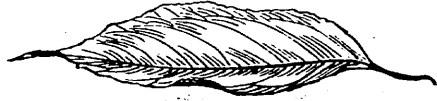
目

目

日本讀本 第一 金港堂

ハ

ハハハハハ



子

子子子子子

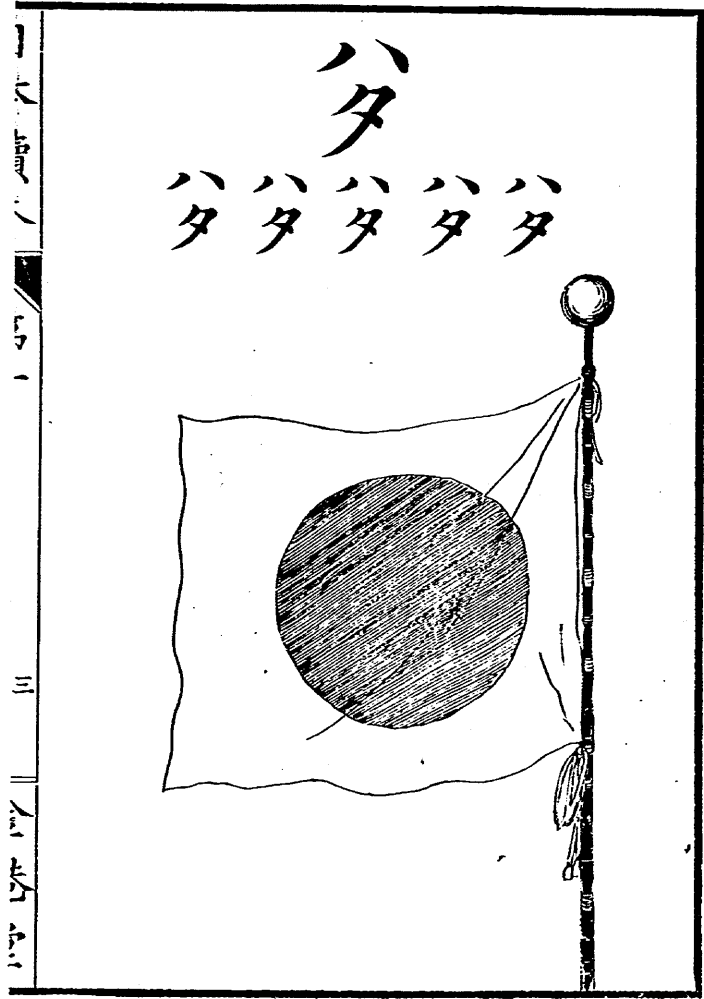


キ

キキキキキ



日本讀本 第一 金港堂

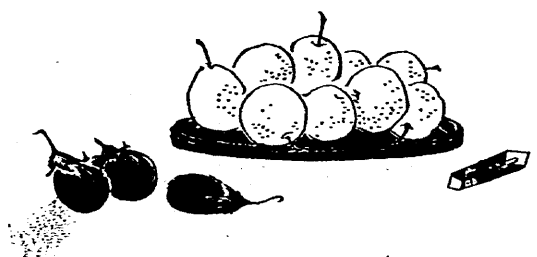


日本書

第一

金澤堂

ナス ナシ ノシ



ワ イ ス



クシ クリ キク



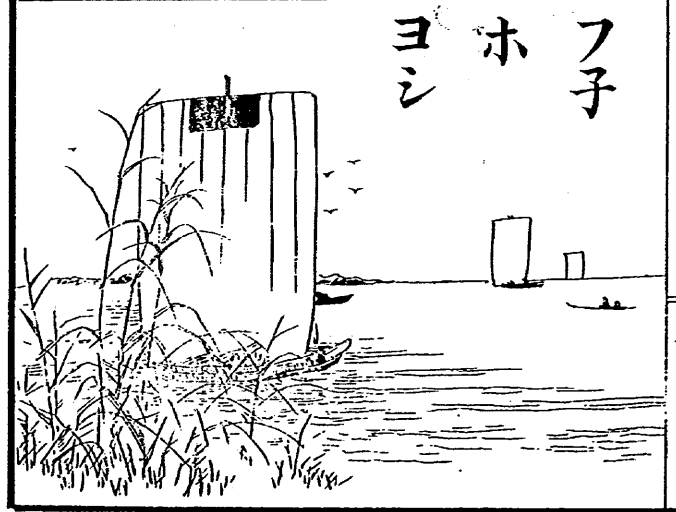
ムチ クチ ウマ アシ



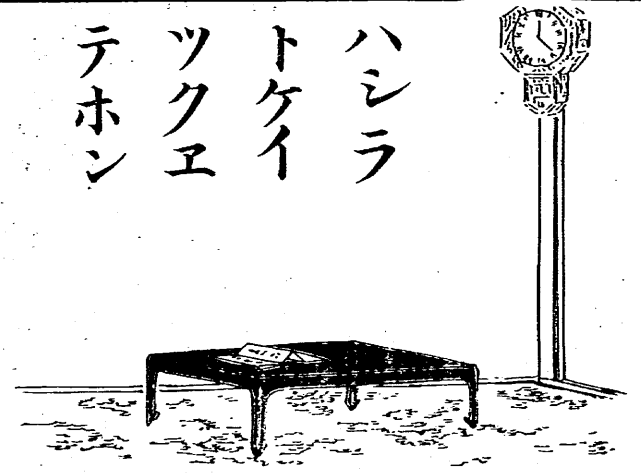
タケ
マツ
ツル



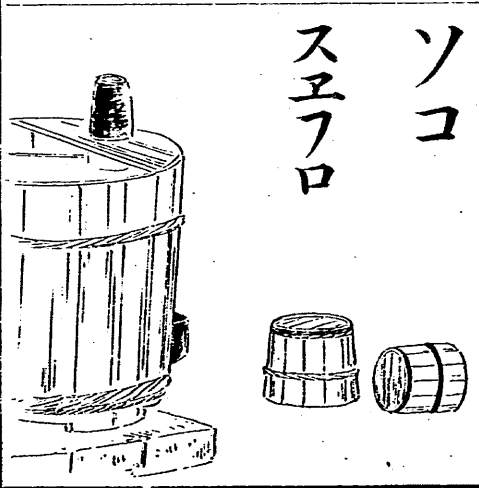
フ子
ホ
ヨシ



ハシラ
トケイ
ツクエ
テホン



ヲケ
ソコ
スエフロ



モモ

クワ井

レンコン



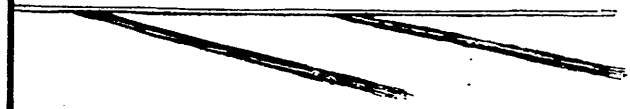
ハオリ

エリ

ヒモ

タタミ

ヘリ



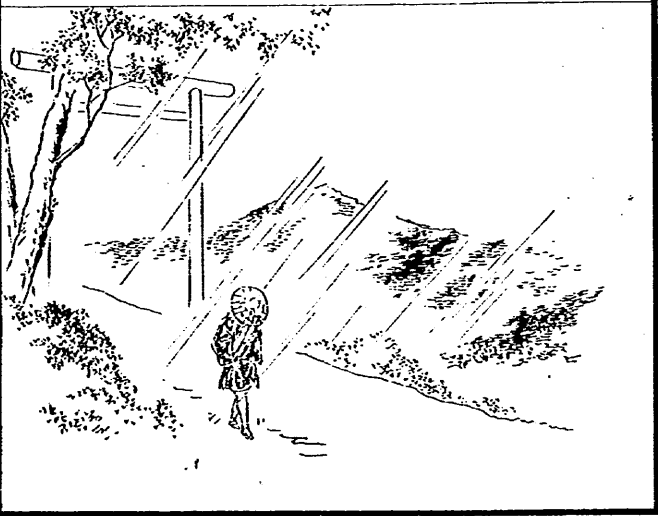
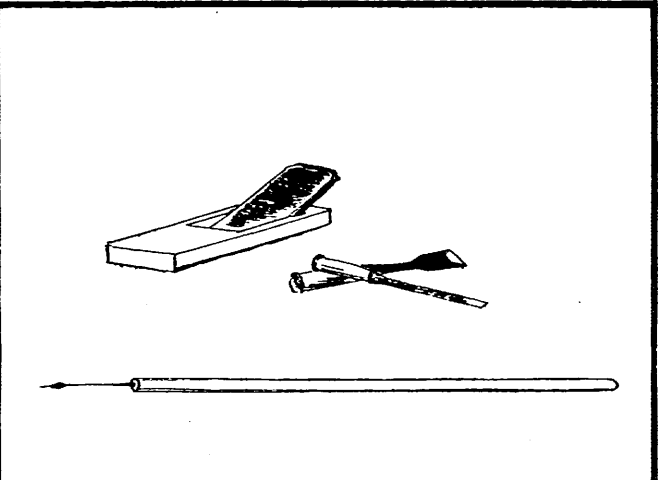
サル
セミ
カニ

ユミ
ヤ



日本書林

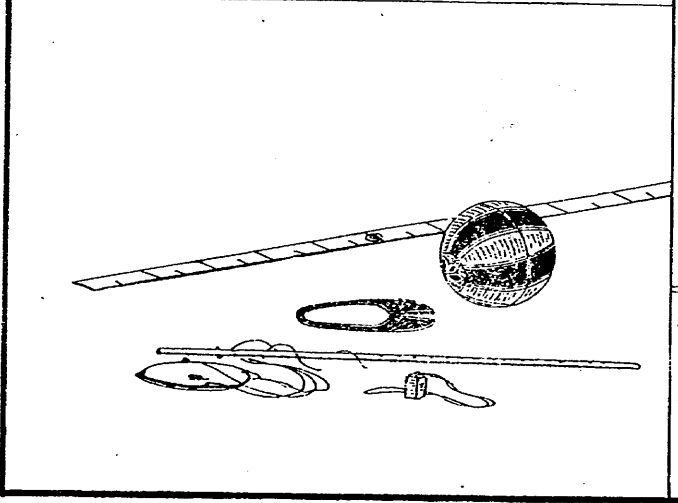
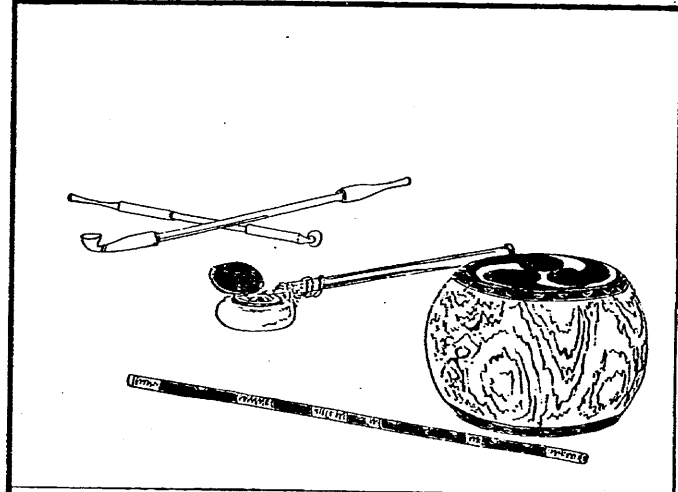
第一



新刊

日本書林

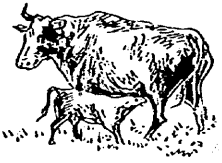
第一



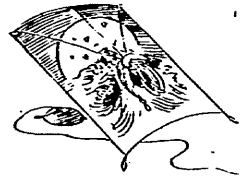
イロハニホヘトチリヌ
ルヲワカヨタレソツ子
ナラムウ井ノオクヤマ
ケフコエテアサキユメ
ミシエヒモセス。ン。

アイウエオカキクケコ
サシスセソタチツテト
ナニヌ子ノハヒフヘホ
マミムメモヤイユエヨ
ラリルレロワ井ウエヲ

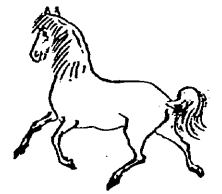
うし



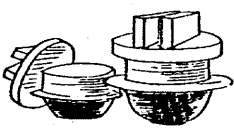
たこ



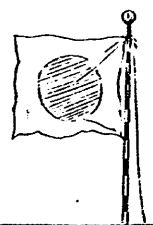
うま



かま



はた



かき
た



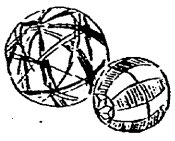
き
く



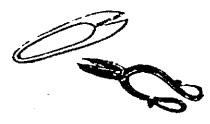
くり



てまり



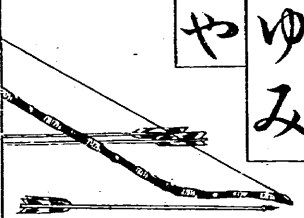
はさみ



せ
み



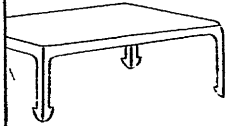
や
ゆ
み



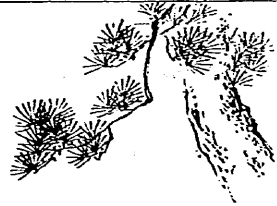
く
つ



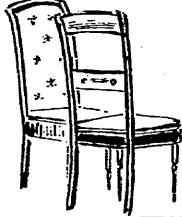
つくゑ



なす



いす



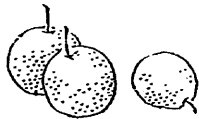
くわお



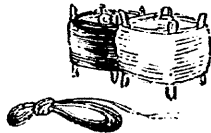
いぬ



なす



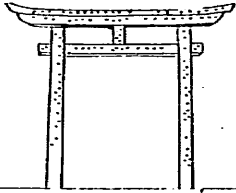
いさ



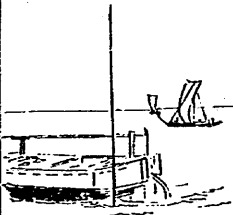
ねこ



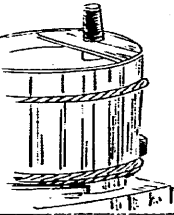
ふね



ふねほ



すゑふろ

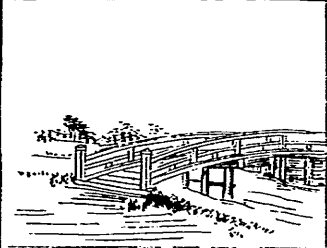
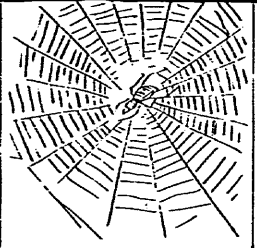
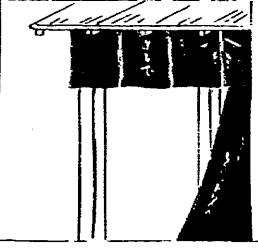
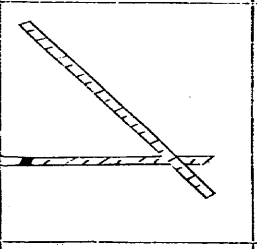
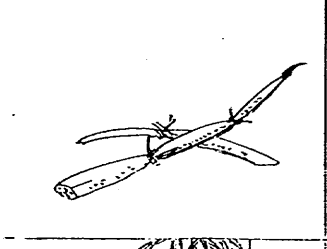





さる




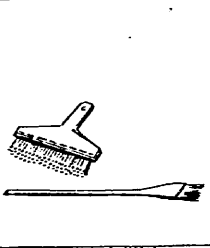
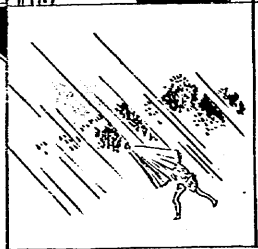
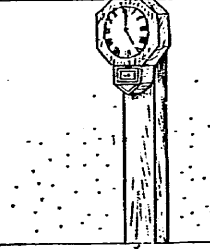
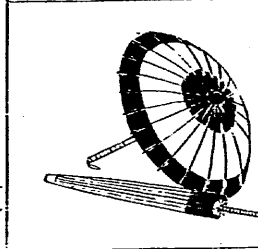

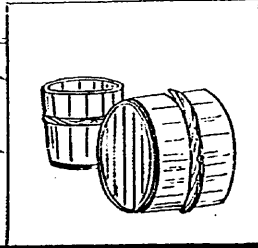

かに



		くも
		ものき
		の
		よ

のれん

たけ

		はけ
		はしら
		はたり
		ひも

くちむち

あめ

をけろこ

はけ

はしら

はたり

め

いろはにほつどちりぬ
るをわかよたれうつね
ならむうのたくやま
けふこゆてあさきゆめ
みし急ひもせずん。

あいうねたかきくけこ
さしすせうたちつてと
なにぬねのはひふへほ
まみむめもやいゆいよ
らりるれろわおいう急を。

一

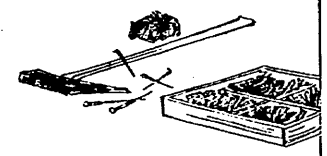
カガミ
かがみ
カンザシ
かんざし



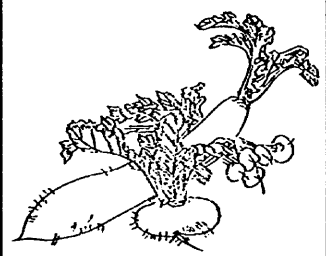
キジ
きじ
モミヂ
もみぢ



クギ
くぎ
カナヅチ
かなづち

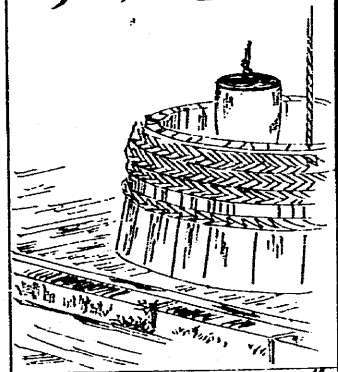


カブ
かぶ
ダイコン
だいこん

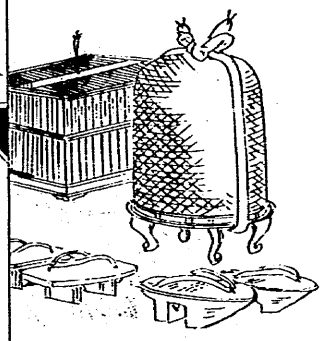


二

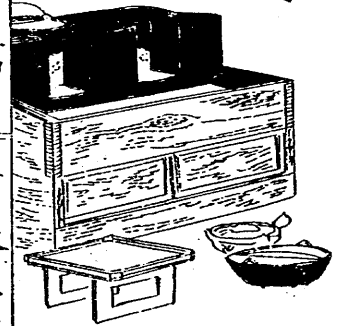
井ド
おど
ミゾ
みづ



カゴ
かご
ゲタ
げた



へツツイ
へつづい
ナベ
なべ
おべ
おべ
ゼン
ぜん

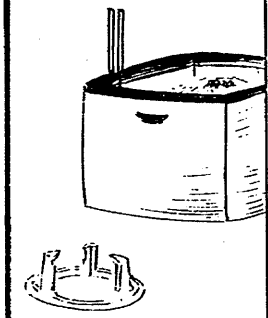
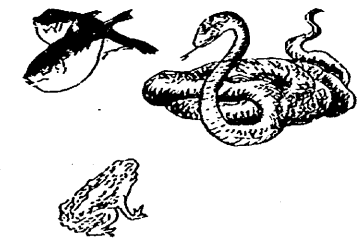


三

スズリ
すずり
フデ
ふで
ランプ
らんぷ

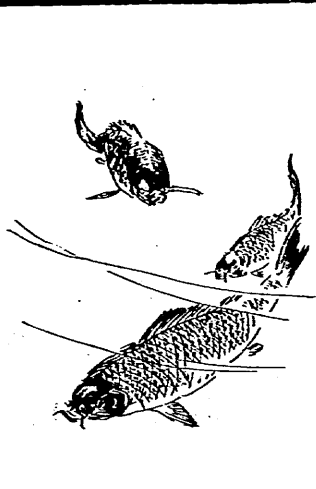


へび
へび
かへる
かへる
フグ
ふぐ



四

コヒ
ニヒキ
こひ
ニヒキ
一ピキ
三ビキ
二ひき
三びき



ユフガホ
ニホン
ゆふがほ
ニほん
一ぽん
三ぼん
二ほん
三ぼん



五



マ	ハ	レ	マ	ハ	レ
一	ペ	ン	ニ	ヘ	ン
ま	は	れ	ま	は	れ
一	ペ	ん	ニ	へ	ん



三	バ	ト	三	バ	ト		
ニ	ハ	ト	リ	ニ	ハ	ト	リ
三	は	と	三	は	と		
に	は	と	り	に	は	と	り
六	は	六	は	六	は		

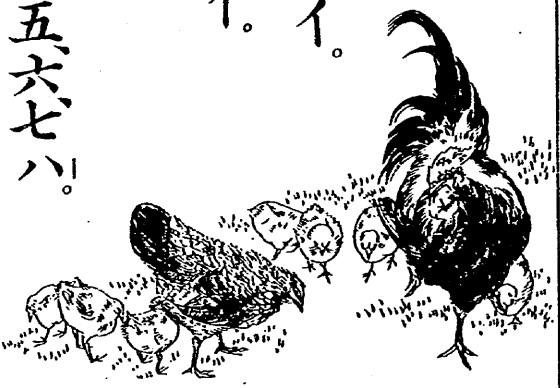
六

ガ	ギ	グ	ゲ	ゴ
ダ	ヂ	ヅ	デ	ド
バ	ビ	ブ	ベ	ボ
パ	ピ	プ	ペ	ポ
ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ
ツ				

ガ	ギ	グ	ゲ	ゴ
だ	ぢ	づ	で	ど
ば	び	ぶ	べ	ぼ
ぱ	ぴ	ぷ	ぺ	ぽ
は	ひ	ふ	へ	ほ
づ				

九

オホキイ オヤドリ。
 チヒサイ ヒヨコ。
 オヤドリハ オホキイ。
 ヒヨコハ チヒサイ。
 オヤドリガ ニハ。
 ヒヨコガ 一、二、三、四、五、六、七、八。
 ニはと七はで九は。



ハ子ヲツク。
 タコヲアゲル。
 ヲンナハハ子ヲツク。
 ヲトコハタコヲアゲル。
 ヲンナノコハハ子ヲツク。
 ヲトコノコハタコヲアゲル。
 たこをあげ、はねをつく。



一	二	三	四	五
六	七	八	九	十
十一	十二	十三	十四	十五
十六	十七	十八	十九	二十

版
權
登
錄

ヲハリ。

都市用日讀一

明治二十二年一月十一日印刷
同 年同月廿九日出版

定價金四錢五厘

著作者

東京本郷區駒込西片町十番地
新保 磐次

發行者

東京日本橋區本町三丁目十七番地
原 亮三郎

印刷者

關 幸吉

大賣捌

大阪北久宝寺町四丁目十二番地
金港堂原亮三郎支店

賣捌

金港堂支店
各府縣下代理大賣捌所



